

平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結) 平成 18 年 1 月 23 日



上場会社名 小林製薬株式会社

(コード番号: 4967 東・大1部)

(URL <http://www.kobayashi.co.jp/>)

問合せ先 代表者 代表取締役社長 小林 豊

責任者 常務取締役 グループ統括本社本部長 田中 正昭 TEL:(06)6222-0084

1 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

棚卸資産の棚卸高は、実地棚卸を行わず、当中間連結会計期間末にかかわる実地棚卸高を基礎として、帳簿棚卸によって算定しています。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結 (新規)4社 (除外)1社 持分法 (新規)1社 (除外)0社

2 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(注) 金額は百万円未満を切り捨て

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期(当期)純利益 | |
|-------------|---------|------|--------|-----|--------|-----|------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 18年3月期第3四半期 | 192,315 | 16.6 | 14,251 | 8.4 | 13,225 | 9.1 | 6,939 | 10.8 |
| 17年3月期第3四半期 | 165,003 | 1.1 | 13,141 | 6.1 | 12,121 | 3.7 | 6,264 | 11.6 |
| (参考)17年3月期 | 215,708 | | 15,698 | | 14,159 | | 6,730 | |

| | 1株当たり四半期(当期)純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 | |
|-------------|-----------------|----|------------------------|----|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 18年3月期第3四半期 | 166 | 96 | 166 | 91 |
| 17年3月期第3四半期 | 150 | 51 | | |
| (参考)17年3月期 | 160 | 64 | | |

(注) 売上高、営業利益などのパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

17年3月期第3四半期及び17年3月期における潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期のがわが国経済は、原油価格の高騰、米国経済の先行き不透明感などあるものの、企業収益の回復による設備投資の拡大、個人消費の持ち直しなど、踊り場から脱却する動きが見られ、緩やかな回復基調にありました。

そうした状況の中で、当社グループは経営理念である「創造と革新」の精神をより一層発揮し、新市場を創造する製品やサービスの提供によりお客様の潜在ニーズを開拓すると同時に、既存の参入市場に対しても新たな付加価値を付けた製品やサービスの提供に努めました。

その結果、当第3四半期の売上高は192,315百万円(前年同期比16.6%増)、営業利益14,251百万円(前年同期比8.4%増)、経常利益13,225百万円(前年同期比9.1%増)、第3四半期純利益は6,939百万円(前年同期比10.8%増)となりました。

主な事業の種類別セグメントの業績の概要は次のとおりであります。

家庭用品製造販売事業

当事業におきましては、芳香消臭剤「消臭元」など既存ブランドの育成に努めたことに加え、6月より販売した女性保健薬「命の母A」、秋に発売した点眼薬「アイポイントローリ目薬ドライアイ」やマッサージソックス「ムクミキュア」などが売上拡大に貢献しました。また、記録的な厳冬の影響からカイロの売上が好調に推移した結果、売上高は75,149百万円と前年同期に比べ4,601百万円(6.5%)の増収となりました。一方、売上伸長に加え、製造原価などのコスト削減を実施したことから、営業利益は13,441百万円と前年同期に比べ1,004百万円(8.1%)の増益となりました。

家庭用品卸事業

当事業におきましては、4月1日に㈱スズケンより一般用医薬品卸事業を譲り受けたことなどから、売上高は121,879百万円と前年同期に比べ22,323百万円(22.4%)の増収となりました。しかし、事業譲り受けによる統合効果はまだ十分に業績へは反映せず、営業利益は240百万円と前年同期に比べ180百万円(42.8%)の減益となりました。

医療関連事業

当事業におきましては、国内では電気メスなどの手術室関連や市場の拡大が見込まれる整形外科の領域への販売に注力し、売上は順調に推移しました。一方、米国では顧客リスト買収による顧客の囲い込み、顧客管理の新システム導入、間接部門の経費削減を実施しました。この結果、売上高は12,501百万円と前年同期に比べ479百万円(4.0%)の増収となり、営業利益は288百万円と前年同期に比べ140百万円(95.3%)の増益となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注) 金額は百万円未満を切り捨て

| | 総資産 | 株主資本 | 株主資本比率 | 1株当たり株主資本 |
|-------------|---------|--------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 18年3月期第3四半期 | 161,353 | 65,533 | 40.6 | 1,587 87 |
| 17年3月期第3四半期 | 139,205 | 59,572 | 42.8 | 1,431 26 |
| (参考)17年3月期 | 134,629 | 60,116 | 44.7 | 1,443 30 |

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注) 金額は百万円未満を切り捨て

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|-------------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 18年3月期第3四半期 | 9,705 | 4,940 | 923 | 22,950 |
| 17年3月期第3四半期 | 6,695 | 2,411 | 3,510 | 18,702 |
| (参考)17年3月期 | 8,364 | 3,936 | 3,369 | 19,035 |

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の財務状態は以下のとおりです。

総資産は前連結会計年度末と比較して26,723百万円増加しましたが、株主資本は5,416百万円の増加に留まったことから、株主資本比率は4.1ポイント減少いたしました。

また増減の主なものに、子会社の新規連結化による影響から流動資産では受取手形及び売掛金が14,241百万円の増加、棚卸資産では2,458百万円増加しております。同様に、流動負債では支払手形及び買掛金が16,363百万円増加しております。

(連結キャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、獲得した資金は9,705百万円となりました。

これは、税金等調整前第3四半期純利益が12,370百万円ありましたが、法人税等の支払いが5,971百万円あったことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は4,940百万円となりました。

これは、新製品開発のための有形固定資産の取得772百万円や資本提携による投資有価証券の取得などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は923百万円となりました。

これは、配当金の支払い1,373百万円や自己株式の取得1,217百万円などありましたが、子会社㈱コバショウが出資を受けたことによるものです。

3 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(注) 金額は百万円未満を切り捨て

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-----|---------|--------|-------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 通 期 | 250,000 | 14,900 | 7,100 |

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 169円52銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期につきましては、ほぼ計画に沿った業績で推移しているため、平成17年5月17日に公表いたしました通期の業績予想は修正しておりません。

上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により実際の業績とは予想数値が異なる場合があります。